

# 外傷の診かた 重症でも軽症でも 迷わず動ける!

序 .....	田中 拓	3 (1957)
Color Atlas .....		10 (1964)

## 第1章 重症外傷への対応

- 1. 病院前救護** .....白井泰延 16 (1970)  
1. 状況評価 (出場から傷病者接触まで) 2. 初期評価 (生理学的評価) 3. 全身観察 4. 脊椎運動制限 5. 救急車収容後の活動 6. 実際の活動
- 2. 外傷初期診療総論** .....上山裕二 22 (1976)  
1. 外傷初期対応のキホン 2. primary survey (PS) 3. secondary survey (SS) 4. 外来での初期診療総括
- 3. 気道管理** .....水嶋知也 30 (1984)  
1. 外傷診療のイロハ (primary survey) 2. 気道の評価 Look, Listen, Feel! 3. 気道管理 (primary surveyにおける蘇生) ● Advanced Lecture: 経口気管挿管時の薬剤投与 (鎮静下挿管 VS 意識下挿管)
- 4. ショック** .....大村健史 37 (1991)  
1. ショックの認知 2. ショックの原因 3. ショックへの対応
- 5. 重症の頭部外傷** .....小倉憲一 44 (1998)  
1. 『頭皮からの出血』への対応 2. 最初に『頭部外傷』に気づくポイント 3. 頭部外傷の症候  
4. 臨床症状による重症度分類 5. 注意すべき合併症 6. 頭部外傷の初期治療 7. 脳ヘルニア徴候を認めた場合の緊急処置 8. 頭部CT ● Advanced Lecture: 緊急頭蓋穿頭・血腫除去

- 6. 脊椎損傷** .....石森光一 53 (2007)  
 1. 脊椎・脊髄損傷の受傷機転 2. 病歴聴取・身体診察 3. 画像診断 4. 脊椎損傷の分類  
 ● Advanced Lecture 5. 脊髄損傷 6. 治療
- 7. 重症の胸部外傷** .....吉岡勇氣 59 (2013)  
 1. 受傷機転 2. 初期診療で見つけるべき胸部外傷 3. 診断 4. 各疾患の対応のポイント 5. 救急室開胸術 (ERT)
- 8. 重症の腹部外傷** .....岡田一郎 63 (2017)  
 1. 外傷初期診療 2. 症例呈示 ● Advanced Lecture : 一時的な血圧コントロールが必要な場合
- 9. 骨盤外傷** .....松井健太郎 70 (2024)  
 1. 骨盤輪骨折の分類 ● Advanced Lecture : 寛骨臼骨折も知っておこう
- 10. 看護師の立場からみた外傷への対応**.....三輪容子 77 (2031)  
 1. 収容準備 2. 極楽対応 (三角巾固定) 3. 家族対応

## 第2章 重症外傷診療に必要なスキル

- 1. 気管挿管, 輪状甲状靱帯穿刺・切開**.....萩谷圭一 83 (2037)  
 1. 気管挿管 2. 輪状甲状靱帯穿刺 3. 輪状甲状靱帯切開
- 2. 骨髄穿刺** .....池田勝紀 90 (2044)  
 1. 骨髄穿刺の原理と歴史 2. 骨髄穿刺の手順 3. 手技手順
- 3. 胸腔穿刺・ドレナージ**  
 ドレーン挿れたら終わり!! ではない .....田村暢一郎 97 (2051)  
 1. 胸腔穿刺 2. 胸腔ドレナージ ● Advanced Lecture : 胸部外傷の合併症と集中治療管理
- 4. 心嚢穿刺** .....吉岡勇氣 102 (2056)  
 1. 心タンポナーデの診断 2. 心嚢穿刺の手順と手技のポイント 3. 合併症 4. カテーテルの管理 5. 開胸手術を考慮する場合 6. 内因性疾患でも使いどころがある心嚢穿刺
- 5. 外傷における超音波**.....入江 仁 106 (2060)  
 ● FAST : 外傷エコーの基本! 1. FASTの進め方 (プローブの当て方) 2. FASTのピットフォール ● E-FAST : FASTをマスターしたら挑戦したい 1. E-FASTの進め方 (プローブの当て方) 2. E-FASTのピットフォール

- 6. 外傷全身CTを読みこなす！** ……………妹尾聡美 114 (2068)  
1. 外傷全身CT撮影のタイミング 2. 外傷全身CT造影の適応 3. 外傷全身CTを大いに利用するには 4. 外傷による凝固障害の有無も評価を

## 第3章 軽症外傷への対応

---

- 1. 軽症の頭部外傷** ……………入江康仁 122 (2076)  
1. 軽症頭部外傷とは？ 2. 小児の軽症頭部外傷について 3. 頭部外傷の創処置
- 2. 顔面外傷を中心に「少しでもキレイに治す」には**……………薬丸洋秋 130 (2084)  
1. 受傷機転と局所観察 2. 創の処置 3. 縫合の実際 ● Advanced Lecture：顔面の打撲血腫について
- 3. 軽症の胸部外傷** ……………田中 拓 137 (2091)  
1. 本当に軽症？ 2. 頻度の高い肋骨骨折、鎖骨骨折とその治療を知ろう ● Advanced Lecture：それでも注意すべき外傷の特徴は？
- 4. 軽症の腹部外傷**  
軽症の判断って結構難しい！ ……………宮道亮輔 142 (2096)  
1. 猫の子か虎の子か、それが問題だ 2. 患者さん（やその家族）と折り合いをつけることが大切
- 5. 軽症の四肢外傷** ……………野村 悠 147 (2101)  
1. 四肢外傷の分類と定義 2. 診療手順：診察と検査 3. 診断 4. 治療 5. 整形外科緊急コール 6. 診察終了時の注意点 7. 注意すべき外傷
- 6. 脱臼整復総まとめ** ……………野村 悠 157 (2111)  
1. 脱臼総論 2. 顎関節脱臼 3. 肩関節脱臼 4. 肘内障
- 7. 軽症画像読影総まとめ** ……………長谷川将嗣, 昆 祐理 164 (2118)  
1. rules of twoとABCSアプローチ 2. 受傷機転から損傷部位を考える 3. 見落としやすい骨折を知っておく

## 第4章 特殊な状況への対応

---

- 1. 高齢者の外傷** ……………高橋俊介 170 (2124)  
1. 病歴聴取 2. 診察 3. 検査 4. 処置・治療 5. 虐待 6. disposition（帰宅？入院？） 7. 事故（転倒）の予防 ● Advanced Lecture：Timed Up & Go Testの方法
- 2. 小児の外傷** ……………境野高資 178 (2132)  
1. 小児外傷患者の初期診察 2. 小児外傷患者の心理学的特徴 3. 事故予防 4. 児童虐待

- 3. 動物咬傷, 異物刺入**……………小林哲士 185 (2139)
1. いつ, どこで, 何に咬まれた(何が刺さった)かを知る 2. キズを見て, 触る 3. キズを徹底的にきれいにする 4. 適切な抗菌薬の使用 ● Advanced Lecture: 1. キズにドレーンは必要か? 2. ヘビ咬傷
- 4. 宗教上の問題: 輸血拒否**……………田中 拓 190 (2144)
1. 宗教的輸血拒否の実情 2. 宗教的輸血拒否への対応

## 第5章 外傷見落としケースファイル

---

- 1. 受傷機転が不明のときは6S (+ $\alpha$ )を念頭におくべし**……………上山裕二 194 (2148)
1. 基本を忘れず「何かおかしい」と気づけるように! 2. 覚えておこう「単独事故の6S」を
- 2. スポーツ競技中の脳震盪は絶対に当日競技復帰させてはいけない!**  
……………野村 悠 196 (2150)
1. 脳震盪とは 2. 脳震盪の症状と診断 3. 脳震盪管理と競技復帰プロトコル
- 3. 画像読影はポイントを絞りつつ網羅的に見よう!**……………宮道亮輔 200 (2154)
1. 画像読影はポイントを絞って行う! 2. 画像読影は網羅的にも行う! 3. 症例の解説
- 4. 認知症患者の外傷には頸椎固定を考慮すべし!**……………入江康仁 204 (2158)
1. 頸椎保護の適応・固定解除基準は? 2. 頸椎カラーは有害? 3. 頸椎固定は必要か?
- 5. 鎖骨より上に損傷があった場合は頸椎評価をすべし!**……………水嶋知也 208 (2162)
1. 所見は頸椎脱臼骨折のみ? 2. 鎖骨より上の損傷時は頸椎を画像で検査!
- 6. 高齢者の安定型骨盤骨折に注意すべし!**……………松井健太郎 211 (2165)
1. 本当は恐ろしい高齢者骨盤外傷
- 7. 診療科による先入観をもたず, 総合的に診療すべし!**  
ん, この子って外傷じゃなかったの!? えっ, この子は外傷だったの!?  
……………境野高資 213 (2167)
1. 腹部打撲 (!?) 2. 外傷後けいれん (!?) 3. 脳性まひ (!?)
- 8. 外傷性ショックの原因は, 1つだけとは限らない**……………池田勝紀 216 (2170)
1. 症例呈示 2. ショックのときに考えること 3. 非骨傷性頸髄損傷とは
- 9. 自殺の手段は1つとは限らない!**……………入江 仁 220 (2174)
1. まずはバイタルサインの把握 2. 外傷対応への切り替え 3. 自殺企図の患者さんをみたら

## 第6章 外傷診療の過去～現在～将来

---

1. 重症度評価と外傷患者登録システム……………田中 拓 222 (2176)
  1. 受傷機転を読み解く 2. 重症度を測る 3. 日本における外傷登録制度
  
2. 研修医のための外傷診療～心構えと実践～ ……清水剛治 228 (2182)
  1. なぜ、外傷初期診療について学ぶ必要があるか 2. 外傷に慣れてきた初期研修医を待ち受ける落とし穴 3. より外傷診療を好きになるために～clinical prediction ruleの活用
  
3. 外傷センターとこれからの外傷診療……………箕輪良行 233 (2187)
  1. 外傷診療のパラダイムシフト 2. わが国の外傷診療と外傷センターの在り方
  
- 索引 …………… 241 (2195)
  
- 執筆者一覧…………… 243 (2197)